

研修内容の紹介

一般財団法人計量計画研究所
都市地域・環境部門 石神 孝裕

研修内容の紹介

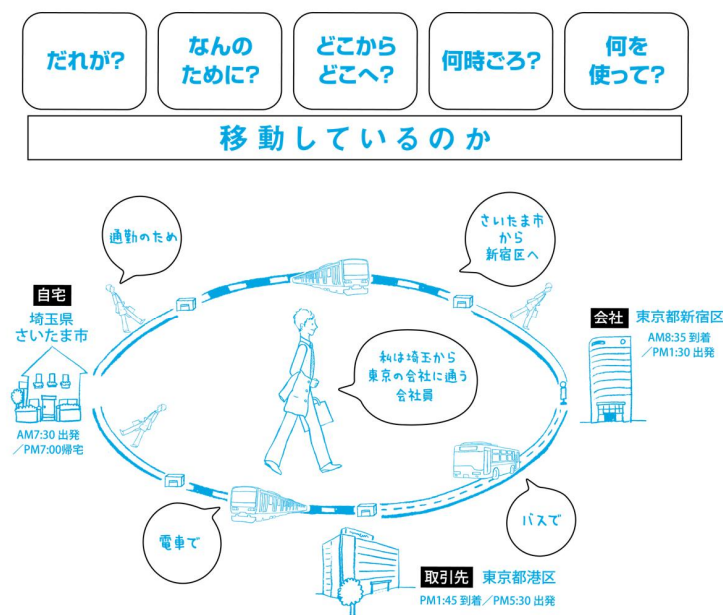
都市交通調査とは

**企画→実態調査→分析→予測→提案を含む
一連の取り組み**

- ① P T 調査等の企画、交通実態調査
- ② 現況分析による現況問題・課題の整理
- ③ 将来交通量予測、将来課題の整理
- ④ 交通マスタープラン、都市交通戦略等の提案

国土交通省都市局の補助調査

パーソントリップ調査とは



出典：東京都市圏交通計画協議会

都市圏内に居住する人を対象に、「どのような人が、どのような目的で、どこからどこへ、どのような時間帯に、どのような交通手段で」移動しているかを調査する実態調査。

全ての交通手段による移動を対象としている点、世帯や個人の属性を合わせて把握している点が特徴。

都市交通調査の長所

(1) P T 調査は

「全手段及び属性を持つ唯一のデータ」

- ・マルチモード：全交通手段（車、鉄道、バス…）
- ・個人・世帯属性：年齢、自動車保有、子育て世帯等

(2) P T データに基づいた分析や代替案評価によって計画、施策提案に明確な根拠となる

データに裏付けられた、説得力ある施策提案を強力に支援！

都市交通調査の長所

(3)計画・施策の説得力を高める総合的な検討が可能

- ① 交通手段の総合性
- ② 交通計画と土地利用計画の総合性
- ③ ハード施策とソフト施策の総合性
- ④ 広域交通計画と地区交通計画の総合性
- ⑤ 長期計画と短期計画の総合性

(4)近年のニーズ変化と把握の重要性の高まりに対応した検討が可能

近年、人口減少、公共投資余力の減退などを背景に、目標に対して
効率的かつ重点的な計画を提案することが求められてきている。

研修はガイダンスを踏まえて実施します

都市交通調査 ガイダンス

都市交通調査を行う都市圏に対して、標準的な手法と新しいアプローチ、これら留意点等を取りまとめ、指針となるよう作成したものです。

※2024.06.19時点



都市交通調査を行う都市圏の地方公共団体に対して、標準的な手法と新しいアプローチ、これら留意点等を取りまとめた指針。
総合都市交通体系調査の手引き(案)（平成19年9月）を改訂。

**都市交通調査ガイダンスに
沿って研修を実施**

参考：その他の支援ツール

▼都市交通調査プラットフォーム

新たな都市交通調査をみんなで育てていく土台づくりを支援するため、都市交通調査の統合プラットフォームを構築。

ガイダンスもこちらに掲載中。

都市交通調査データ活用サイト
国土交通省

都市交通調査プラットフォーム

「新たな都市交通調査」をみんなで育てる場として「都市交通調査プラットフォーム」を設置しました

手軽に可視化



可視化・簡易分析ツール

詳細データの入手



集計データダウンロードツール

調査支援ツールの提供



調査支援ツール集

調査のノウハウを共有



調査・活用事例・Tips

分析支援ツールの提供



分析支援ツール集

QRコードまたはURLからアクセスできます



<https://ptplatform.mlit.go.jp/>

参加型での研修にバージョンアップ

都市交通調査ガイダンスを踏まえた講習内容の刷新と体験を通じて学べるプログラム

①都市交通調査に関する解説

都市交通調査の企画から調査実施、計画立案や施策検討における活用まで、調査実務での各段階に沿って基本的な考え方や留意点等の解説、都市交通調査に関する最新動向の紹介

②調査の体験

標準的なパーソントリップ調査の調査票の記入を通じて、調査回答を体験

③グループワーク

課題設定から調査方法、分析手法等の一連の都市交通調査の調査企画づくりの経験

プログラム

第1日目/10月2日（木）

話題提供	都市交通計画をめぐる最近の話題 国土交通省 都市局 都市計画課 都市計画調査室
導入編	都市交通調査を取り巻く状況や調査の流れに関する解説
グループワーク①	自己紹介＋自分たちの都市が抱える課題の整理
調査編	パーソントリップ調査の設計・準備・実施等に関する解説
活用編①	都市交通の現状理解に関する解説
グループワーク②	調査項目の設定

プログラム

第2日目/10月3日（金）

事例紹介	帯広圏総合都市交通体系調査について 道央都市圏都市交通調査について 北海道 建設部 まちづくり局 都市計画課
講演	人生100年時代の都市交通とまちづくり 計量計画研究所 代表理事 岸井 隆幸
活用編②	シミュレーションとビッグデータ活用に関する解説
活用編③	計画・施策・取組みへの活用に関する解説
グループワーク③	演習 都市交通調査の企画づくりに関するグループ討議

参加者の皆さんに次のアクションに向けた気づきの提供を目指して取組みます

① 都市交通調査のきっかけ

- 新たな都市交通調査実施のきっかけ

② 都市交通調査の内容・留意点の理解

- 調査の円滑な実施
- 調査成果のレベルアップ
- 都市交通に関する知識習得
- 新たな調査企画を提案する際の参考

③ 調査成果の有効活用方策の理解

- 調査データを活用した計画提案の参考

【アンケート・質問票のお願い】

本日は総合都市交通計画研修にご参加いただきまして、誠にありがとうございます。
今後の参考とさせていただきますので、アンケート・質問票へのご回答のご協力のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

回収箱にご投函、または、スタッフにお渡しください。